銃砲刀剣類所持等取締法施行令 (昭和三十三年政令第三十三号) (第一条関係)

(人の生命又は身体を害する罪等)

改

正

案

現

行

傍線部分は改正部分)

第十二条 法第五条の二第二項第二号の政令で定める罪は、 次に掲げるも

のとする。

一~十五 (略)

十六 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律(平成十

年法律第百三十六号) 第三条 (同条第一項第七号に係る部分に限る)、第四条 (同号に係る部分に限る。) 又は第六条 (同条第一項第

一号に係る部分に限る。) に規定する罪

十七・十八 (略)

2 法第五条の二第二項第三号の政令で定める罪は、次に掲げるものとす

ಶ್ಠ

刑法第九十五条、

第九十六条の三、

第九十六条の四、

第九十六条の

(同法第九十六条の三又は第九十六条の四に係る部分に限る。

第九十六条の六第一項、 第九十八条、第九十九条、第百条第二項、 第

百一条、 第百二条 (同法第九十七条及び第百条第一項に係る部分を除

く。)、第百七十六条、第百七十七条、第百七十八条の二(同法第百

九条(同法第百七十六条、第百七十七条又は第百七十八条の二に係る 七十七条に係る部分に限る。以下この号において同じ。)、第百七十

(人の生命又は身体を害する罪等)

第十二条 法第五条の二第二項第二号の政令で定める罪は、 次に掲げるも

のとする。

一~十五

(略)

十六 年法律第百三十六号) 第三条 (同条第一項第三号に係る部分に限る 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律(平成十

)、第四条(同法第三条第一項第三号に係る部分に限る。)又は第

六条 (同条第一項第一号に係る部分に限る。) に規定する罪

十七・十八 (略)

2 法第五条の二第二項第三号の政令で定める罪は、 次に掲げるものとす

ಶ್ಠ

七条に係る部分に限る。以下この号において同じ。)、第百七十九条 に限る。)、第百九十四条、第百九十五条、第二百二十条若しくは第) 、第百七十六条、第百七十七条、第百七十八条の二 (同法第百七十 (同法第百七十六条、第百七十七条又は第百七十八条の二に係る部分 刑法第九十五条、第九十八条、第九十九条、 第百二条(同法第九十七条及び第百条第一項に係る部分を除く。 第百条第二項、 第 百

二百二十三条に規定する罪、同法第三十三章 (同法第二百二十八条の

二~三十二 (略)

係る部分を除く。)又は第七条(同条第一項第三号から第五号までに第十四号に係る部分に限る。)、第四条(同項第七号及び第十三号に(同条第一項第三号、第四号、第八号から第十号まで、第十二号又は三十三 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律第三条

三十四~四十三 (略)

係る部分に限る。)に規定する罪

に係る部分に限る。)に規定する罪(同法第二百四十九条等、加害目的略取幇助罪等、加害目的被略取者引渡し罪等及び加害目に係る部分に限る。)、第二百四十九条、第二百四十一条前段、第二百四十三条(同法第二百三十六条、第二百四十九条、第二百三十八条又は同法第二百三十四条、第二百三十六条の略取未遂罪等を除く。)又は同法第二百三十四条、第二百三十六条に係る部分に限る。)に規定する罪(加害目的略取罪

除く。)又は第七条(同条第一項第三号から第五号までに係る部分に限る。)、第四条(同法第三条第一項第三号及び第九号に係る部分を(同条第一項第四号から第六号まで、第八号又は第十号に係る部分に三十三 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律第三条

限る。) に規定する罪

三十四~四十三 (略)

	風
	俗当
	吕 举
	等
:	寺の規制
	制
;	及 7 N
	業
	務の
:	の適
	近化
	正化等に
	C
	に関する
	ゞる
	法
	伴施
:	る法律施行今
•	Ż
ı	昭
	和五
	(昭和五十九年政会
	九
j	十九年政令第
٠	좄
•	ポー
	白
	ተ ታ
	号
`	弗三百十九号) (
	第
	— 夕
į	ボ関
	関係)
•	_

(傍線部分は改正部分)

十(略)十三条の二の罪に当たる違法な行為	九 出入国管理及び難民認定法 (昭和二十六年政令第三百十九号) 第七	四~八(略)	部分に限る。) の罪に当たる違法な行為	第四条 (同号に係る部分に限る。) 又は第六条 (第一項第二号に係る	年法律第百三十六号)第三条 (第一項第九号に係る部分に限る。)、	三 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律 (平成十一	• (略)	、次に掲げる行為とする。	第十五条の二 法第三十五条の四第二項の政令で定める重大な不正行為は	(法第三十五条の四第二項の政令で定める重大な不正行為)	改正案
十(略) 十三条の二第一項の罪に当たる違法な行為	九の出入国管理及び難民認定法(昭和二十六年政令第三百十九号)第七	四~八(略)	第一項第二号に係る部分に限る。) の罪に当たる違法な行為	第四条(同法第三条第一項第五号に係る部分に限る。)又は第六条(年法律第百三十六号)第三条 (第一項第五号に係る部分に限る。)、	三 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律 (平成十一	-・ (略)	、次に掲げる行為とする。	第十五条の二 法第三十五条の四第二項の政令で定める重大な不正行為は	(法第三十五条の四第二項の政令で定める重大な不正行為)	現

携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務の不正な利用の防止に関する法律第八条第一項第二号の罪を定める政令(平成

十七年政令第百七十一号) (第三条関係) (傍線部分は改正部分)

改正案	現
携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務	携帯音声通信事業者による契約者等の本人確認等及び携帯音声通信役務
の不正な利用の防止に関する法律第八条第一項第二号の政令で定める罪は	の不正な利用の防止に関する法律第八条第一項第二号の政令で定める罪は
、次に掲げる罪とする。	、次に掲げる罪とする。
-/八 (略)	-/八 (略)
九 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律 (平成十一	九(組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律(平成十一)
年法律第百三十六号)第三条第一項第十三号若しくは第十四号若しく	年法律第百三十六号)第三条第一項第九号若しくは第十号若しくは第一
は第二項(同号に係る部分に限る。)又は第四条(同法第三条第一項	二項(同条第一項第十号に係る部分に限る。)又は第四条(同法第三
第十三号又は第十四号に掲げる罪に係る同条の罪の未遂に係る部分に	条第一項第九号又は第十号に掲げる罪に係る同条の罪の未遂に係る部
限る。)の罪	分に限る。)の罪

インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律施行令(平成二十年政令第三百四十六号)(第四条関係)

(傍線部分は改正部分)

	十二条に規定する罪(児童である女子を勧誘して姦淫させる行為に係	児童である女子を姦淫する行為に係るものに限る。) 又は同法第百八	しくは第百八十一条に規定する罪 (児童に対するわいせつな行為又は	ある女子を姦淫する行為に係るものに限る。) 、同法第百七十九条若	に係るものに限る。)、同法第百七十八条の二に規定する罪(児童で	罪(児童に対するわいせつな行為又は児童である女子を姦淫する行為	を姦淫する行為に係るものに限る。)、同法第百七十八条に規定する	るものに限る。) 、同法第百七十七条に規定する罪 (児童である女子	、同法第百七十六条に規定する罪(児童に対するわいせつな行為に係	る罪(児童に頒布し、又は公然と陳列する行為に係るものに限る。)	三 刑法第百七十四条に規定する罪、同法第百七十五条第一項に規定す	二 (略)	令で定める罪は、次に掲げるものとする。	制等に関する法律(次条において「法」という。)第十四条第一項の政	第一条 インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規 笠	(児童の健全な育成に障害を及ぼす罪)	改正案	
る行為に係るものに限る。)	同法第百八十二条に規定する罪 (児童である女子を勧誘して姦淫させ	な行為又は児童である女子を姦淫する行為に係るものに限る。)又は	七十九条若しくは第百八十一条に規定する罪(児童に対するわいせつ	罪(児童である女子を姦淫する行為に係るものに限る。)、同法第百	淫する行為に係るものに限る。)、同法第百七十八条の二に規定する	に規定する罪(児童に対するわいせつな行為又は児童である女子を姦	である女子を姦淫する行為に係るものに限る。)、同法第百七十八条	な行為に係るものに限る。)、同法第百七十七条に規定する罪 (児童	に限る。)、同法第百七十六条に規定する罪 (児童に対するわいせつ	児童に頒布し、若しくは販売し、又は公然と陳列する行為に係るもの	三 刑法第百七十四条に規定する罪、同法第百七十五条に規定する罪(- · (略)	令で定める罪は、次に掲げるものとする。	制等に関する法律 (次条において「法」という。) 第十四条第一項の政	第一条 インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規	(児童の健全な育成に障害を及ぼす罪)	現行	

る罪又は同条第三項に規定する罪(児童と授受する行為に係るものにるものに限る。)、同法第百八十七条第一項若しくは第二項に規定す

•

限る。)

五~二十二 (略)

号に係る部分に限る。)に規定する罪(児童を略取し、又は誘拐する条(第一項第十号に係る部分に限る。)若しくは第六条(第一項第二十一年法律第百三十六号)第三条第一項(第六号に係る部分に限る。二十三 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律(平成

二十四(略)

行為に係るものに限る。)

る罪又は同条第三項に規定する罪(児童と授受する行為に係るものにるものに限る。)、同法第百八十七条第一項若しくは第二項に規定す

限 る。)

五~二十二 (略)

行為に係るものに限る。)に規定する罪(児童を略取し、又は誘拐する条(第一項第六号に係る部分に限る。)若しくは第六条(第一項第二十二人)に規定する罪(賭博場を開帳する行為に係るものに限る。)又は同十一年法律第百三十六号)第三条第一項(第二号に係る部分に限る。二十三人組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律(平成

二十四 (略)